

デジタル教科書・教材のご案内

3種類のデジタル教科書や教材がございます。個別最適な学びの実現を目指し、授業や個別学習のサポートとなる機能・コンテンツを用意しています。多様な授業形態や機器の整備状況に応じてご利用ください。

デジタル教科書(教材)の主な機能

- 拡大、リフロー(画面に合わせた配置変換)
- 音声読み上げ ● 色の反転、配色設定
- 総ルビ表示 ● 書き込み、保存

① 指導者用デジタル教科書(教材)

令和6年度版『小学社会』に準拠した、指導者用デジタル教科書(教材)です。電子黒板などで掲示して使用でき、豊富な機能とコンテンツで、日々の授業を支援します。

指導者用デジタル教科書(教材)の主な特長

- ①表示・非表示を簡単切り替え。
グラフ・地図の読み取りに便利な「凡例別表示」
- ②教科書掲載のすべての写真や図版をクリック一つで「単独拡大」
- ③徹底的にこだわった動画資料やアニメーションを収録



ポイント① 豊富な動画コンテンツ

理解をより深めるための動画や、学習活動をイメージできる動画、有効な外部リンクの動画など、さまざまな種類のものを活用することができます。



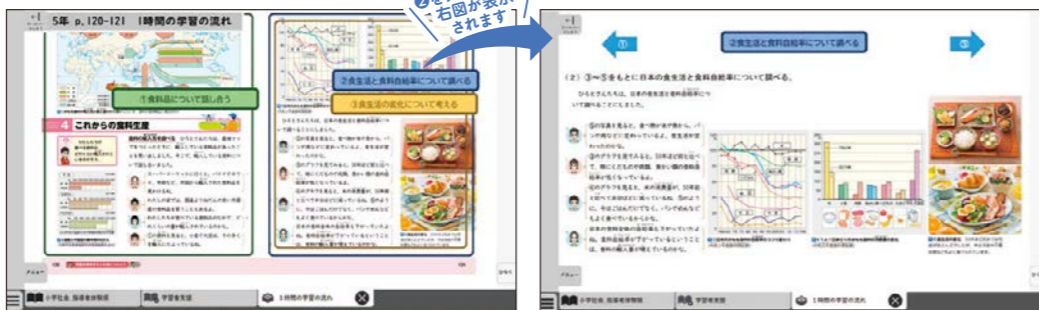
映像資料



学習活動のようすの動画

ポイント② 1見開きの学習の流れがわかる

1見開き(原則1時間)での学習の流れをつかみやすいよう、1時間を3~4分節に区切り、1分節ごとに活用する資料と本文を表示することができます。



1分節の教科書資料

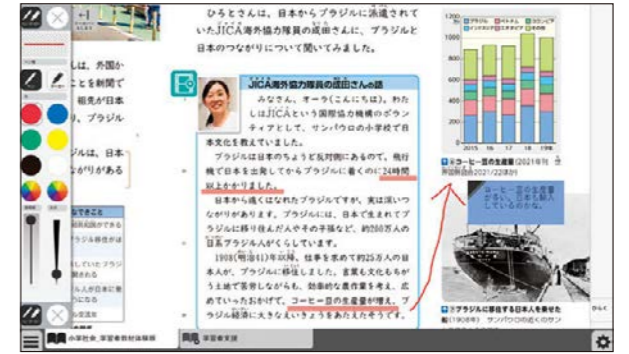
② 学習者用デジタル教科書、学習者用デジタル教材

令和6年度版『小学社会』に準拠した、学習者用デジタル教科書、教材です。一人一台端末で利用でき、デジタル教科書とデジタル教材を一体的に利用することで、より学習を深めることができます。

学習者用デジタル教科書、教材に共通の機能

ポイント① いつでも拡大、いつでも書き込み

利用頻度の高い「拡大」「ペンツール」「ページ送り」の基本機能をいつでも使いやすいように配置しています。何度でも書いたり消したりを繰り返すことができ、間違いを恐れず考えを深めることができます。



ポイント② 充実した学習支援機能

文字色や背景色の変更、行間・文字の大きさ変更(リフロー機能)、本文の音声読み上げ、総ルビ表示など、学習を進めやすくするための機能を実装しています。一人ひとりの特性に合った学習をサポートします。

ポイント③ 多様な利用環境に対応

Windows/Chrome/iPadの3種のOSに対応しています。また、各種マニュアルや動画での解説、実践事例の紹介など役立つ情報をデジタル教科書専用のウェブサイトにてご提供し、授業をサポートします。

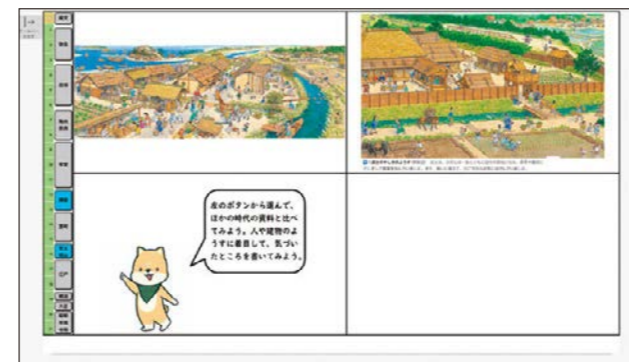


「デジタル教科書サポートサイト」

学習者用デジタル教材の特長

ポイント① 個別最適な学びをサポート

子どもが自分で学習を進めることができるよう、コンテンツを多数搭載しています。



コンテンツ例

ポイント② デジタルノート

タブレット上でノートをつくることができます。ドラッグするだけで教科書の図版を貼りつけられ、効率的に学習を進めることができます。



デジタルノート(イメージ)

教師用指導書のご案内

教師用指導書の構成

総論

『小学社会』編集の基本方針とともに、社会科で重要な能力育成や、新しい教育課題の指導について、具体例をまじえて解説。

研究編

教材研究に役立つ論考とともに、全学年分の年間指導計画例や当該学年の学習指導案例を詳しく掲載。(各学年1冊)

朱書編

教科書紙面の縮刷を中央に配置し、授業準備がスムーズにできる、授業で必ず使う精選した情報を掲載。(各学年1冊)

デジタルデータ集

評価テスト例やワークシート、イラストカット集、『小学社会』紙面PDFデータと、教科書掲載図版データを収録。(各学年1枚)

研究編

子どもの学習状況を見取るためのチェックポイント

本時のねらいに即した観点を選び、授業に呼応した評価規準の具体例を示しています。

資料活用のポイント

中心資料から読み取らせたい事実と、そこから考えさせたいことを解説しています。

展開例

子どもの学習活動や発問・発言例を示し、子どもの意識の深まりに沿った学習展開を例示。また、指導するうえで留意すべき点や、C基準の子どもへの指導の手立てもあわせて例示しています。

学習活動のアイデア

子どもがつまづきやすいポイントをふまえた指導の手立てや参考となる学習活動について解説しています。

朱書編

子どもの活動と内容

子どもの意識の深まりに沿った学習展開や、指導するうえで留意すべき点を例示しています。

教科書紙面の縮刷

各分節の「子どもの活動」や、教科書本文や図版の解説や説明、図版の読み取りでおさえるべきポイントなどを示しています。

二次元コードの活用

コードを読み取ると見られるワークシート、シミュレーション、動画などのQRコンテンツを、どのように活用すればよいか解説しています。

板書例

子どもの思考の整理につながるような、1単位の時間の流れがわかる板書例を示しています。

拡大教科書のご案内

日本文教出版では、すべての小学校・中学校教科書で、拡大教科書を発行しています。拡大教科書は、通常の教科書の文字を拡大するとともに、編集意図を損なわないように写真など、図版の配置も再レイアウトしたものです。